人口予測ダッシュボード 2025/09/11 11:25

◎ シナリオ設定 基本設定 町丁 3 万楽寺町 イベント設定 イベントタイプ 3 住宅の減少・喪失 手動加算パラメータ 手動加算は0に固定されてい ます(純粋なイベント効果 を確認するため) h1 (2026年) 手動加算 h2 (2027年) 手動加算 3 h3 (2028年) 手動加算 固定パラメータ 固定設定: • 基準年: 2025 • 予測期間: [1, 2, 3]年先 • 年オフセット:1年(翌 • 信頼度: 1.0 • 強度:1.0 • ラグ効果: 当年・翌年両方 © 2023 地域科学研究所

※ 人口予測ダッシュボード®

町丁、イベントタイプ、効果方向を選択して人口予測を実行

表示モードを選択

○ 単一町丁予測 ○ 全地域表示(空間分析) ○ 空間的影響予測

黨 単一町丁予測

■ 現在のシナリオ

選択町丁

万楽寺町

イベントタイプ

住宅の減少・喪失

ジシナリオ詳細

町丁: 万楽寺町

基準年: 2025

予測期間: 1-3年先

イベントタイプ: 住宅の減少・喪失

年オフセット:1年(翌年)

信頼度: 1.0

強度: 1.0

手動加算: h1=0.0人, h2=0.0人, h3=0.0人(固定值)

強度設定: 学習された強度(自動最適化)

📋 選択されたイベントの詳細

説明: 住宅の解体・用途転用・空き家化などで実質的な供給が 推定効果: 強減る (一斉解体、老朽化で未利用化、住宅→駐車場転用)

■ 予測実行

✓ 予測実行✓ ベースライン予測が完了しました⑥ 年次別強度が適用されました:

2025/09/11 11:25 人口予測ダッシュボード

1年目: intensity=1.000, lag_t=1.000, lag_t1=1.000

2年目: intensity=0.300, lag_t=0.300, lag_t1=0.300

3年目: intensity=0.100, lag_t=0.100, lag_t1=0.100

Step 1: 将来イベント行列を生成中...

Step 2: 基準年データを準備中...

Step 3: 将来特徴を構築中...

Step 4: 人口予測を実行中...

✓ 予測が完了しました!

基準年 予測期間 万楽寺町

2025 1-3年先

■ イベントありとなしの両方の予測が完了しました

▼ 復元チェックOK: Δ = 非イベント成分 + 期待効果(率+手動)

期待効果の内訳 (率→人数換算+手動)

	年	期待効果(率)	母数	人数換算(率×母数)	手動人数	合計(率+手動)
0	2026	-4.46%	242	-10.7848	0	-10.78
1	2027	-4.86%	225.9051	-10.9736	0	-10.97
2	2028	-0.45%	209.3225	-0.9328	0	-0.93

内訳CSVをダウンロード

率由来合計

手動合計

期待効果合計

-22.7人

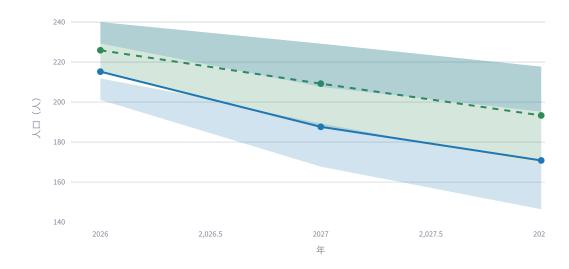
0.0人

-22.7人

✓ 人口予測パス比較(イベントあり vs なし)

人口予測パス比較: 万楽寺町 (基準年: 2025)

http://localhost:8501/ 2 / 5ページ 人口予測ダッシュボード 2025/09/11 11:25



■ 人口予測比較テーブル

	年	イベントなし人口	イベントあり人口	人口差
0	2026	225.8	215.1	
1	2027	209.1	187.5	
2	2028	193.2	170.7	

✓ 比較サマリー

最終年人口差 最大人口差

平均人口差

最終年効果率

-22.5人 -10.7人 -18.3人 -11.65%

↑イベント効果

■ 人口変化量比較(△人口)

年別人口変化量比較

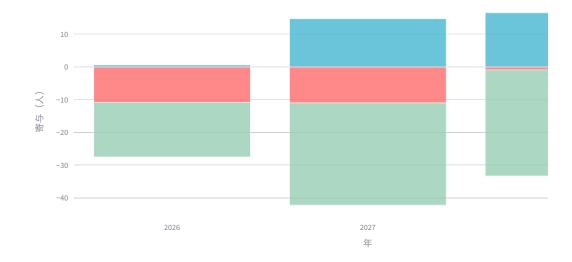


イベントありとなしの人口変化量を比較表示しています。

寄与分解

寄与分解 (積み上げバー)

http://localhost:8501/ 3 / 5ページ 人口予測ダッシュボード 2025/09/11 11:25

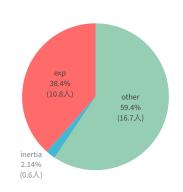


● 年別寄与分解(円グラフ)

年を選択

2026

寄与分解: 2026年

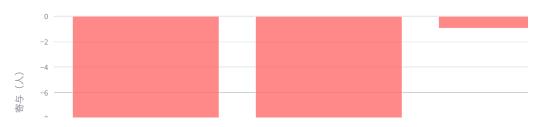


■詳細データ

→期待効果の内訳

期待効果を「率由来」と「手動人数」に分けて表示

期待効果の内訳



http://localhost:8501/ 4 / 5ページ

人口予測ダッシュボード 2025/09/11 11:25



	年	人口	△人□	期待効果	マクロ	慣性	その他	期待効果(率由来)	期待効果(手動)	期待効:
0	2026	215.1	-26.9	-10.8	0	0.6	-16.7	-10.8	0	
1	2027	187.5	-27.6	-11	0	14.7	-31.2	-11	0	
2	2028	170.7	-16.8	-0.9	0	16.5	-32.4	-0.9	0	

₩ サマリー統計

総人口変化 平均年次変化 最大期待効果 期待効果合計

-44.4人 -23.8人/年 -0.9人 -22.7人

↑ 215.1 → 170.7

◇期待効果内訳サマリー

率由来合計

手動合計

-22.7人 0.0人

-22.7人

- > Debug: raw explain JSON(開発用)
- > 】計算式の説明

> ? ヘルプ

http://localhost:8501/ 5 / 5ページ